

特集

食品ロス削減、自治体も奮闘 推進法10月施行、計画策定が努力義務に

6

2	中田宏の直言
4	ニュース & インサイド 台風19号で自治体が硬直的な対応
5	霞が関 底流伏流 (文化庁) 愛知国際芸術祭への補助金撤回
18	グローカルインタビュー 出産議員ネットワーク代表世話人 永野 裕子氏
21	地域ブランド戦略 殿村 美樹氏 信頼感に直結する医療の充実
22	レポート 大学調査から (上)
26	グローバルレポート 「住みたいまち」ポータランドが曲がり角
28	キーパーソン 地方税共同機構 川窪 俊広氏 地方税共通納税システムがスタート
30	自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏 140億円のスタジアム 公的負担なしで整備
32	事業承継と地方再生 後藤 俊夫氏 安全性と独立性を最優先し自らを守り抜く
34	観光マーケティングのすすめ 高橋 一夫氏 体験需要を取り込む着地型旅行商品の技法
36	地域共生社会への課題 浅川 澄一氏 ドイツの共同住宅「WG」
38	地方の人材育成はいま 山本 繁氏 観光で注目される飛驒市
40	スポーツタウンへまちづくり 小石 勝朗氏 東京都江戸川区・障害者スポーツ

42	大学、地域を拓く 岡山大 女性医師の復職支援、地域医療に果実
44	9月のセミナー報告 殿村 美樹氏 私の地域ブランド戦略
46	議長に聞く 山形県庄内町議会議長 吉宮 茂氏
47	ニュース・ウォッチング
54	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉食品ロス削減へ子ども食堂に生鮮食品

毎週金曜日、さいたま子ども食堂(さいたま市)は地場の季節野菜などを販売する「わくわく広場」イオンモール与野店を訪れ、野菜や果物の寄贈を受ける。食品ロス削減に取

り組む埼玉県が、同広場を展開するタカヨシ(千葉市)とフードバンク埼玉を仲介、売り切れなかった野菜の寄付を受ける仕組みを作った。子ども食堂はこれまで、保存の制

約があるため生鮮食品の寄付を受けにくかった。受け取った野菜などを材料に作られた料理を、子どもたちは笑顔で味わっている。(文=竹内 太郎、写真=遠藤 宏)